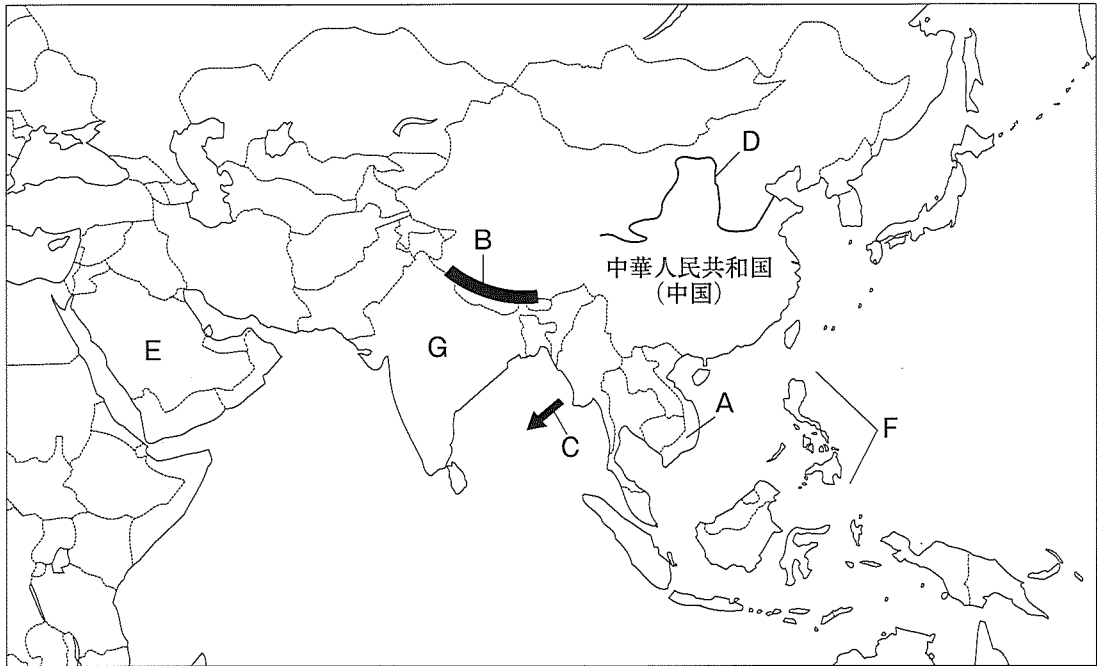


1 次の略地図を見て、あとの問いに答えなさい。



- (1) 地図中にAで示した半島を次から1つ選び、記号で答えなさい。
 ア インドシナ半島 イ アラビア半島 ウ カムチャツカ半島 エ マレー半島
- (2) 地図中にBで示した山脈の名を解答欄にあうように答えなさい。
- (3) アジアの広い範囲の気候は、季節風(モンスーン)の影響を受けています。これについて、地図中にCで示した向きで季節風が吹く季節として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
 ア 春 イ 夏 ウ 秋 エ 冬
- (4) 地図中にDで示した河川について述べた次の文章中の(X), (Y)にあてはまる語句の組み合わせとして最も適当なものをあとから1つ選び、記号で答えなさい。

この河川は、(X)である。この河川の中・下流域では、(Y)がさかんに行われている。

- ア X = 黄河, Y = 稲作 イ X = 黄河, Y = 小麦などの畑作
 ウ X = 長江, Y = 稲作 エ X = 長江, Y = 小麦などの畑作
- (5) 中華人民共和国(中国)では、人口増加をおさえることを目的として、1組の夫婦がもうける子どもを原則として1人に制限する政策が行われていました。この政策を何といいますか。解答欄にあうように答えなさい。

(6) 中国では、5つの地区が経済特区に指定されています。これらの地区に指定されている都市を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア シャンハイ イ ペキン ウ シェンチェン エ ティエンチン

(7) 地図中にE、Fで示した国で最も多くの人が^{しんこう}信仰している宗教の組み合わせとして最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア E=イスラム教, F=仏教 イ E=イスラム教, F=キリスト教

ウ E=仏教, F=キリスト教 エ E=キリスト教, F=仏教

(8) 地図中にGで示した国について述べた文として不適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 国土中央部に位置するデカン高原では、綿花の^{さいばい}栽培がさかんである。

イ 英語を話せる人が多く、また、数学の教育水準が高いことで知られている。

ウ ^{アセアン}ASEANという組織に加盟し、周辺の国々との結びつきを強めている。

エ 近年、ソフトウェア開発などの情報通信技術(ICT)産業が急速に成長している。

(9) 右の表は、ある農産物の国別生産量上位5位をまとめたものであり、表中の記号は地図中の記号と同じ国を示しています。この農産物は、東南アジアで植民地時代に開かれた大農園でさかんに生産されてきた農産物のうちの1つです。この農産物を次から1つ選び、記号で答えなさい。

順位	国名
1位	タイ
2位	インドネシア
3位	ベトナム
4位	G
5位	コートジボワール

(2022年版「世界国勢図会」より)

ア 天然ゴム イ おとう

ウ バナナ エ とうもろこし

2 右の略地図を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 地図中のAは、ヨーロッパの西岸の気候に大きな影響をあたえている風の吹く向きを示しています。これについて、次の問いに答えなさい。

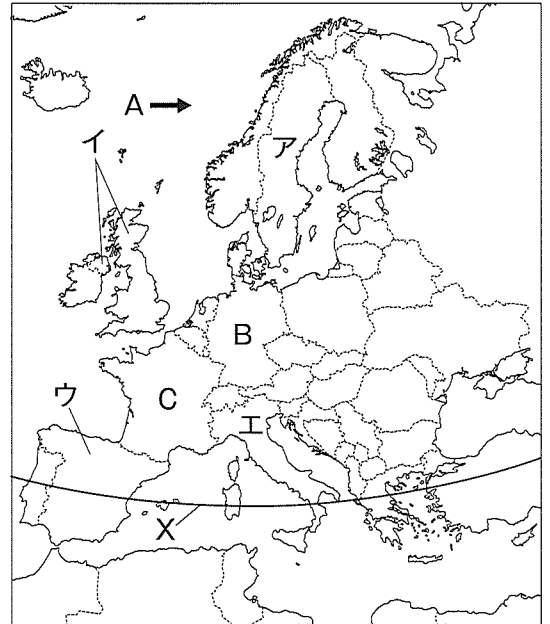
- ① この風を何といますか。答えなさい。
- ② この風などの影響によって、ヨーロッパの西岸の気候にはどのような特色が見られますか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 夏は降水量が少なく高温になり、冬は比較的降水量が多い。

イ 緯度のわりには、年間を通じて温暖な気候である。

ウ 年間を通じて寒さが厳しく、冬には大量の雪が降る。

エ 季節による気温や降水量の変化が大きく、四季の変化がはっきりしている。



(2) 地図中にXで示した緯線について述べた次の文章中の(a), (b)にあてはまる語句の組み合わせとして最も適当なものをあとから1つ選び、記号で答えなさい。

Xで示した緯線は、北緯(a)度の緯線である。この緯線は、日本では(b)などを通っている。

ア a = 30, b = 秋田県 イ a = 30, b = 鹿児島県

ウ a = 40, b = 秋田県 エ a = 40, b = 鹿児島県

(3) 次の文章で述べている国を地図中のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

かつて、この国などを中心に鉄鋼業や機械工業などの近代工業が発展した。1960年ごろに油田が発見されたことから、現在では原油の輸出国になっている。また、この国と海を隔てて隣接する国との間は、鉄道用のトンネルでつながっている。

(4) 地図中にB, Cで示した国について, 次の問いに答えなさい。

① Bで示した国の首都を次から1つ選び, 記号で答えなさい。

ア ローマ イ マドリード ウ パリ エ ベルリン

② ヨーロッパの言語は大きくゲルマン系, ラテン系, スラブ系の3つの系統に分けられます。B, Cで示した国の言語の系統の組み合わせとして最も適当なものを次から1つ選び, 記号で答えなさい。

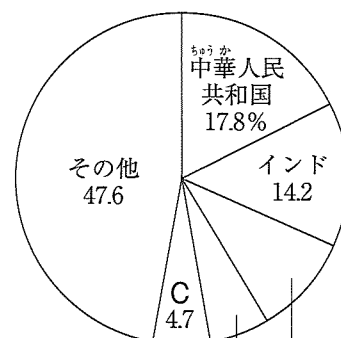
ア B=ラテン系, C=スラブ系 イ B=ゲルマン系, C=スラブ系

ウ B=ラテン系, C=ゲルマン系 エ B=ゲルマン系, C=ラテン系

③ 右のグラフは, ある農産物の国別生産量割合を表しており, グラフ中の記号は地図中の記号と同じ国を示しています。この農産物として最も適当なものを次から1つ選び, 記号で答えなさい。

ア 小麦 イ オレンジ

ウ 牛肉 エ オリーブ



(5) ヨーロッパの多くの国が加盟しているEU(ヨーロッパ連合)について, 次の問いに答えなさい。

① EUについて述べた次のI, IIの文の正誤の組み合わせとして最も適当なものをあとから1つ選び, 記号で答えなさい。

I 西ヨーロッパの国々が結成した組織であり, 現在, 東ヨーロッパの国は加盟していない。

II 加盟国間では, 産業や生活などの面で域内格差が見られる。

ア I=正, II=正 イ I=正, II=誤 ウ I=誤, II=正 エ I=誤, II=誤

② EUの加盟国の多くで導入されている共通通貨を何といいますか。カタカナで答えなさい。

3 次の略年表を見て、あとの問いに答えなさい。

年代	できごと
604年	聖徳太子が <u>あ</u> 十七条の憲法を定める。
607年	<u>い</u> 聖徳太子が中国に使いを送る。 (う)が建立される。 ア
645年	<u>え</u> 中大兄皇子らによって政治の改革が始められる。 イ
663年	<u>お</u> 白村江の戦いがおこる。 ウ
694年	日本初の本格的な都である(か)がつくられる。 工
701年	<u>き</u> 大宝律令が定められる。

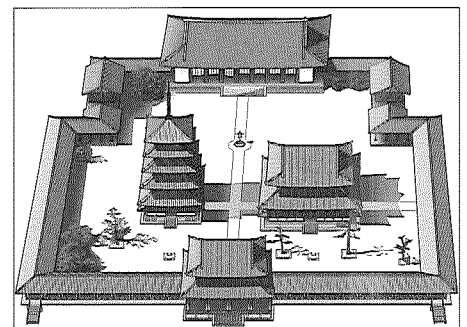
(1) 下線あについて、聖徳太子が十七条の憲法を定めた目的として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 農民から税を確実にとり立てるため。
- イ 豪族や農民などの身分をはっきりさせるため。
- ウ 天皇につかえる役人の心がまえを示すため。
- エ 家柄にとらわれず、有能な人物を役人に採用するため。

(2) 下線いについて、この当時の中国の国(王朝)と、このとき使者として派遣された人物の組み合わせとして最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 国(王朝) = 隋, 人物 = 蘇我馬子 イ 国(王朝) = 隋, 人物 = 小野妹子
- ウ 国(王朝) = 唐, 人物 = 蘇我馬子 エ 国(王朝) = 唐, 人物 = 小野妹子

(3) 右の図は、(う)にあてはまる寺院を表しています。聖徳太子が建立したとされる、現存する世界最古の木造建築物があることで知られるこの寺院の名を解答欄にあうように答えなさい。



(4) 下線えについて、次の問いに答えなさい。

① この政治の改革を、645年に定められた日本最初の元号(年号)に由来して何といいますか。解答欄にあうように漢字で答えなさい。

② この政治の改革について述べた次のⅠ、Ⅱの文の正誤の組み合わせとして最も適当なものをあとから1つ選び、記号で答えなさい。

Ⅰ この改革は、中臣鎌足なかとみのかまたりが中大兄皇子に協力して進められた。

Ⅱ この改革で、豪族がもっていた土地や人民を国が支配する方針が示された。

ア Ⅰ=正, Ⅱ=正 イ Ⅰ=正, Ⅱ=誤 ウ Ⅰ=誤, Ⅱ=正 エ Ⅰ=誤, Ⅱ=誤

(5) 下線おについて述べた次の文章中の(a), (b)にあてはまる国(王朝)の組み合わせとして最も適当なものをあとから1つ選び、記号で答えなさい。

白村江の戦いは、このころ日本と友好関係にあった(a)の再興を助けるために朝鮮半島ちようせんに兵を送った戦いである。この戦いで日本は中国と(b)の連合軍に敗れた。

ア a = 新羅しらぎ, b = 高句麗こうくり イ a = 新羅, b = 百濟くだら

ウ a = 百濟, b = 高句麗 エ a = 百濟, b = 新羅

オ a = 高句麗, b = 新羅 カ a = 高句麗, b = 百濟

(6) (か)にあてはまる都の名を解答欄にあうように答えなさい。

(7) 下線きについて、次の文章中の(a)～(c)にあてはまる語句や数字の組み合わせとして最も適当なものをあとから1つ選び、記号で答えなさい。

律令による役所のしくみが整えられ、(a)のもとに(b)つの省が置かれた。また、地方の国には都から(c)が派遣され、地方の豪族を指揮してそれぞれの国をおさめた。

ア a = 太政官だいじょうかん, b = 8, c = 郡司ぐんし イ a = 太政官, b = 2, c = 国司こくし

ウ a = 太政官, b = 8, c = 国司 エ a = 神祇官じんぎ, b = 2, c = 郡司

オ a = 神祇官, b = 8, c = 郡司 カ a = 神祇官, b = 2, c = 国司

(8) 天武天皇てんむが即位そくいした時期として最も適当なものを年表中のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

710年にあ^{へいじょうきやう}平城京に都が移され、奈良時代が始まった。この時代には、歴史書や地理書、和歌集など、い^いさまさまな書物がつくられた。この時代に即位した^{しやうむ}う聖武天皇は、仏教の力で国を守るという方針のもとで政治を行った。また、このころ中国から(え)が来日し、仏教の正しい^{かいりつ}戒律を日本に伝えた。

この時代には、お^{くぶんてん}人々に口分田と呼ばれる土地をあたえるしくみが行われていた。また、人々には、さまざまな^か税や^{らうやく}労役、^き兵役が課せられていた。

(1) 下線あについて、次の問いに答えなさい。

① 平城京は、当時の中国の都を参考にしてつくられました。この当時の中国の都の名を漢字2字で答えなさい。

② 平城京について述べた次のI、IIの文の正誤の組み合わせとして最も適当なものをあとから1つ選び、記号で答えなさい。

I 平城京には天皇や貴族の住居や役所が置かれたが、^{しよみん}庶民は暮らしていなかった。

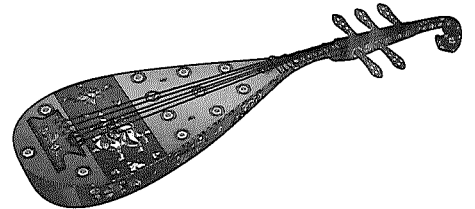
II 平城京にもうけられた市では物々^{こうかん}交換が行われ、^{かへい}貨幣は用いられていなかった。

ア I = 正, II = 正 イ I = 正, II = 誤 ウ I = 誤, II = 正 エ I = 誤, II = 誤

(2) 下線いについて、神話や伝承などをもとに、天皇家の由来を記した歴史書として適当なものを次から2つ選び、記号で答えなさい。

ア 『古事記』 イ 『風土記』 ウ 『万葉集』 エ 『日本書紀』

(3) 下線うに関して、右の図は、^{とうだいじ}東大寺の^{しやうそういん}正倉院におさめられている宝物の1つを表しています。聖武天皇の時代には、これらの宝物に代表される、大陸の^{えいさやう}影響を受けた国際色豊かな文化が栄えました。この文化を何といひますか。解答欄にあうように漢字2字で答えなさい。



(4) (え)にあてはまる^{そう}僧の名と、この僧が奈良に建立した寺院の組み合わせとして最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 僧 = ^{ぎやうき}行基, 寺院 = ^{とうしやうだいじ}唐招提寺 イ 僧 = 行基, 寺院 = ^{やくしじ}薬師寺

ウ 僧 = ^{かんじん}鑑真, 寺院 = 唐招提寺 エ 僧 = 鑑真, 寺院 = 薬師寺

(5) 下線おについて、次の問いに答えなさい。

① このしくみのもとで、どのような人々に口分田があたえられるとされましたか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 6歳以上の男子 イ 6歳以上の男女 ウ 12歳以上の男子 エ 12歳以上の男女

② 人口の増加などによって口分田が不足するようになると、朝廷は、開墾を奨励するようになりました。こうした中で、743年に出された、新たに開墾した土地を永久に私有することを認める法令を何といいますか。解答欄にあうように答えなさい。

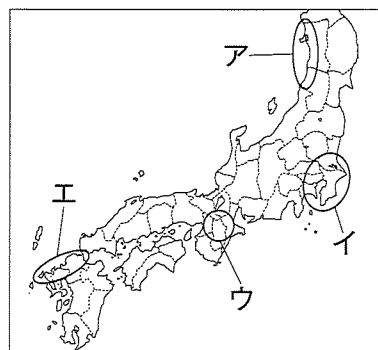
(6) 下線かに関して、右の表は、奈良時代の人々に課せられていた税や労役についてまとめたものです。表中の1, 2にあてはまる税や労役の組み合わせとして最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

	内容
1	口分田で収穫された稲の約3%をおさめる。
2	絹や地方の特産物などを都まで運んでおさめる。
3	地方での労役のかわりに、布を都まで運んでおさめる。
4	地方で、年間60日以内の労役を行う。

ア 1 = 租, 2 = 庸 イ 1 = 庸, 2 = 雑徭

ウ 1 = 租, 2 = 調 エ 1 = 調, 2 = 雑徭

(7) 下線きについて、人々の中には、防人と呼ばれる兵士となって兵役につく者もいました。これに関して、防人が派遣された地域として最も適当なものを右の略地図中から1つ選び、記号で答えなさい。



(これで問題は終わりです)